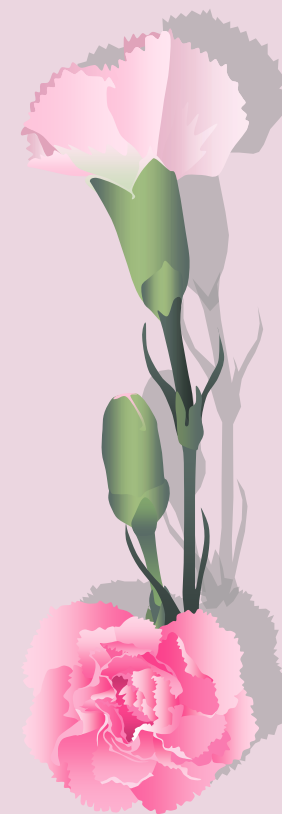


くらし環境常任委員会研修報告

日本版ネウボラの先進地現地研修

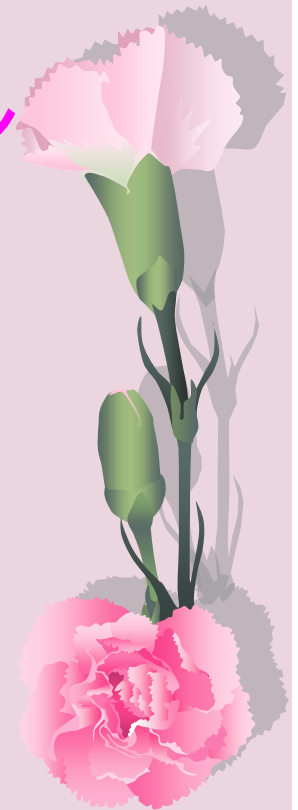
- ・日時:2016年8月16日(火)
- ・研修先:愛知県高浜市

いきいき広場子供発達センター
地域共生型福祉施設「あっぽ」



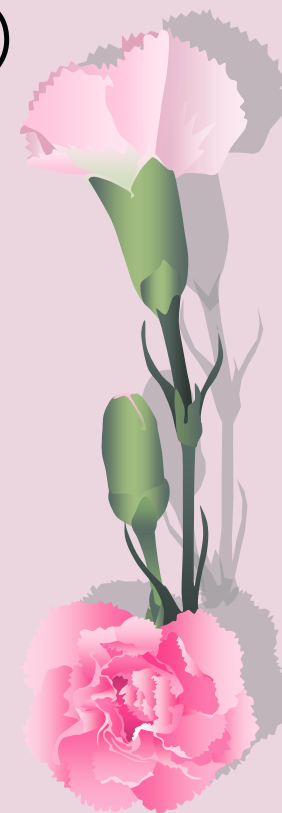
フィンランド発ネウボラとは

- ❁ 「アドバイスの場」を意味する。
- ❁ 日本版ネウボラ(子育て世代包括支援センター)とは、様々な機関が個々に行っている妊娠期から子育て期に渉る支援を、ワンストップ拠点の立ち上げにより、切れ目のないきめ細やかな支援を実施する。
- ❁ このことにより、地域における子育て世帯の安心感を醸成する。

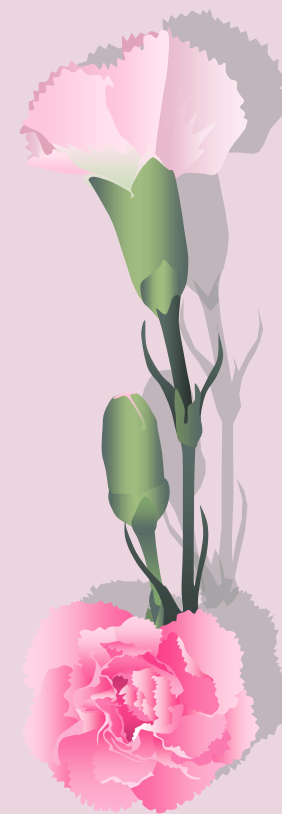
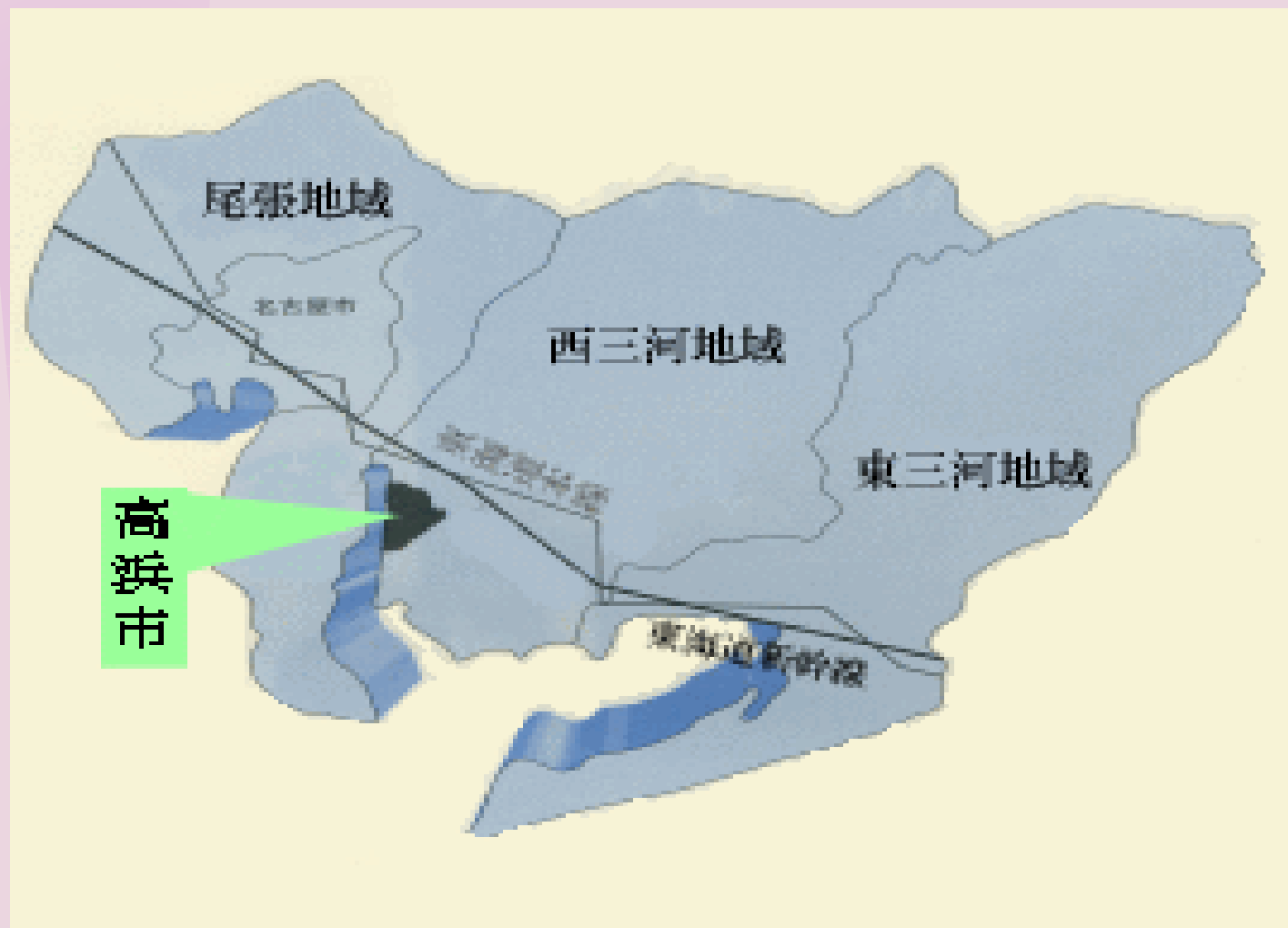


愛知県高浜市

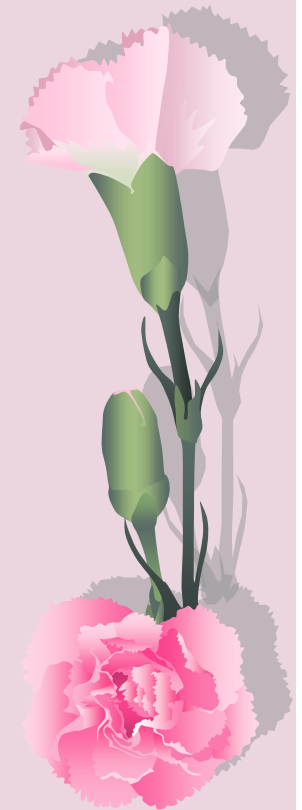
- ❁ 愛知県高浜市は名古屋市から南東25km
 - ❁ 三河平野の南西部(地図参照)
 - ❁ 面積: 13, 11平方km(王寺町の約1, 87倍)
 - ❁ 人口: 47, 153人(王寺町の約2倍)
 - ❁ 世帯数: 18,807世帯(王寺町の約1, 7倍)
- ※2016年8月1日現在



高浜市の位置

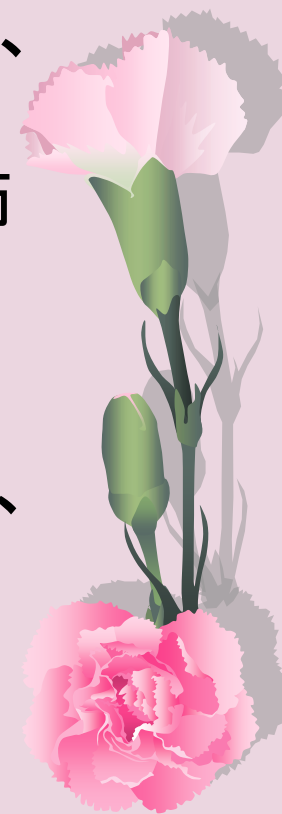


研修場所（福祉のコンビニ「いきいき広場」）



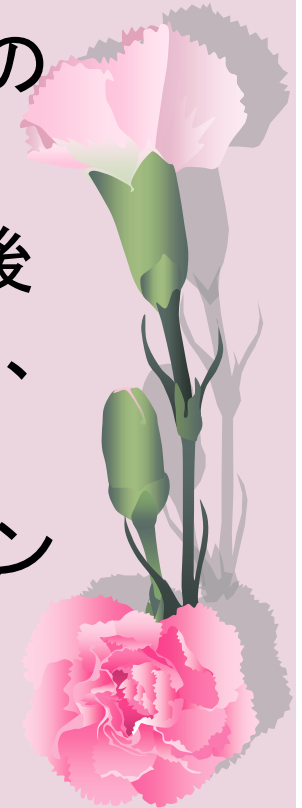
高浜市での取り組み

- ❁ 妊娠出産包括支援事業
平成26年度に妊娠から出産、子育て期の親子を切れ目なく支援する体制の構築を目的に、妊娠期から子育て期にわたるワンストップ拠点として、「子育て世代包括支援センター」を設置。
- ❁ 包括支援センターの職員は、保健師及び助産師で構成。
- ❁ 内1名の保健師が保健センターと兼務。
- ❁ 保健師により、妊産婦の状況を継続的に把握し、常にコーディネートされている。



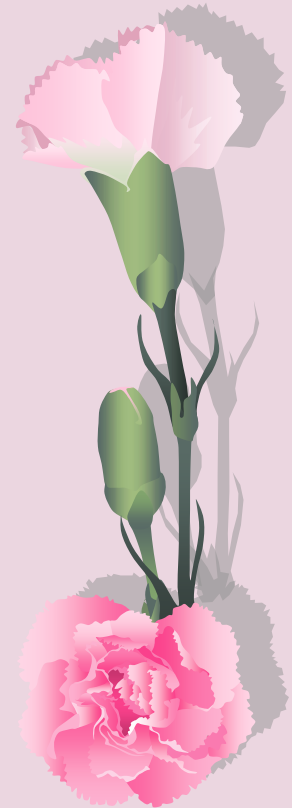
子育て世代包括支援センターの具体的事業

- ❁ 特定妊婦から子育て期迄の個別支援計画作成と実施・管理
- ❁ 助産師を配置し、相談支援の充実を図る。特に初産婦産褥期訪問「はじめまして！ママ訪問」の実施
- ❁ 産後ケア（産後ケア入院費用助成）と産前・産後サポート事業（NPOスタッフの訪問型相談支援、1歳バースデー訪問）による継続支援
- ❁ 母子保健医療ネットワーク会議・子育て支援センター等とのケース情報会の継続実施



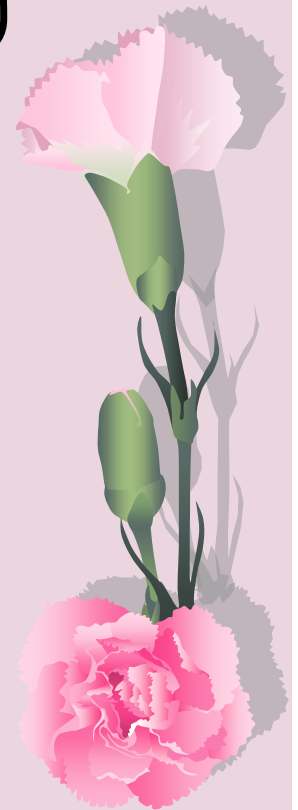
高浜版ネウボラの特徴

- ❁ 継続した親子支援を行う「子供発達センター」に併設
- ❁ 小学校区ごとに2人ー3人のマイ保健師を配置し、子育てを見守る身近な相談相手として生涯を通じて見守り続ける
- ❁ ふれまま(先輩ママ・NPOふれ愛ぽーと)が応援
- ❁ 妊娠届け時のアンケートの点数化による的確な対応(愛知県作成)
- ❁ 幸せな子育てを実現するために、「高浜版こども地域包括ケア」を目指す



地域共生型福祉施設「あっぽ」

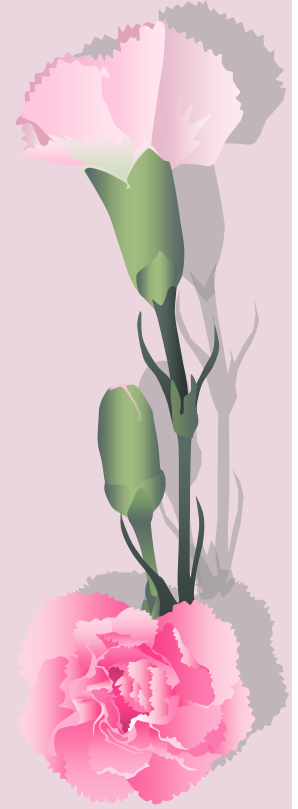
- ❁ 乳幼児から高齢者まで利用
- ❁ 乳幼児と保護者が利用できる「子育て支援センター」(王寺町のすくすく広場、どんぐり教室)
- ❁ 介護予防のための「ふれあいサロン」
- ❁ 介護保険利用の「通所サービス」「グループホーム」も併設



地域共生型福祉施設



あつほ



王寺町すくすく子育て支援センター 本年1月20日開設！

- ❁ リーベル王寺東館5階保健センター内
- ❁ AM8:30-17:15(土・日・祝日年末年始除く)
- ❁ 妊娠期、出産期、子育て期の様々な悩みに専門知識を持つ保健師が対応
- ❁ 相談支援、電話相談、来所相談、訪問支援、悩みごとの内容により地区担当保健師、関係機関(医療機関、保健施設、役場福祉介護課、教育委員会、子ども家庭相談センター等)と連携
- ❁ 悩みはひとりで抱えずすぐ相談

